

第十五回気象文化大賞 受賞者（国内・アジア太平洋）

一般財団法人 WNI 気象文化創造センターでは、国内・アジア太平洋地域における気象の減災・自助・共助、経済的利用、環境問題などをテーマとした実用・実践的な研究活動について表彰・助成しております。

本大賞では 2025 年 2 月 ～ 4 月にかけて公募し、選考委員会（東京大学 中須賀真一氏を選考委員長とする）による厳正かつ公平な審査のもと、助成先を決定いたしました。本大賞の結果を次に示します。

受賞者	所属機関	テーマ	助成額
瀧本家康	宇都宮大学共同教育学部（准教授）	赤外線ヒーターと球形ガラス瓶を用いた惑星の平衡温度のモデル実験の実践による教材有用性の評価とさらなる洗練	80 万円
松山洋	東京都立大学都市環境科学研究科（教授）	小笠原諸島父島における気象要素の地域差の解明 ー古文書を用いた気候復元に向けてー	60 万円
下井倉ともみ	大妻女子大学（准教授）	太陽活動と大気中 Be-7 の相関関係ー宇宙線影響の定量的解析	60 万円
牟田淳	東京工芸大学芸術学部基礎教育課程（教授）	奥行きがわかる 3D 天然雪結晶教育教材の開発 ー動画でわかる教材開発と YouTube などを用いた教育実践活動ー	80 万円
島袋琉	熊本大学大学院 自然科学教育部 理学専攻地球環境科学コース 博士後期課程	『広域の衛星観測データを活用した、深層学習モデルによる長リードタイムの大雨予測可能性の検討』 “Investigation of the Potential for Long-Lead-Time Nowcasting of Heavy Rainfall in Kyushu Using a Deep Learning Model with Wide-Area Satellite Observations”	100 万円
吉田将司	サレジオ工業高等専門学校（准教授）	IoT を活用した土壌水分量観測システムによる霧および霜の検知手法の実験的検討	55 万円
成田知巳	湘南工科大学	落雷位置標定システム Blitz および ELF 帯磁界センサーを組み合わせた落雷位置・エネルギー推定システムの開発	100 万円

布施梓	戸板女子短期大学 (講師)	台風観測用気球の開発と東京都島嶼部での放球実験	100 万円
SEO YUHWAN	立正大学地球環境科学部	熱中症ハザードマップの開発に関する研究	85 万円
岡本義雄	個人 (元大阪教育大学・附属高校天王寺校舎)	タイの科学高校における、学校地震計ネットワークの改良整備と地震波形を用いた教材開発.	100 万円
伊藤貢司	桜美林大学 (専任教授)	ADS-B 情報による乱気流及び交通流の三次元空間でのリアルタイム可視化	90 万円
岩寄利勝	気象防災アドバイザー	地区かかりつけの気象防災アドバイザー活動は、どうあるべきか～地域の特性を踏まえ、住民が主体的に行動できる防災教育の実現を目指して～	47 万円
鴨川仁	静岡県立大学グローバル地域センター自然災害研究部門 (特任教授)	地吹雪による帯電粒子の電場変動解析に基づく視程推定アルゴリズムの開発	85 万円
廣田知良	九州大学大学院農学研究院	永年性常緑作物の凍霜害・寒害リスクへの影響評価 — 気象データを用いた作物生理状態の推定 —	85 万円
村田浩太郎	認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会 (理事)	雲と雨を生む富士山の素顔:エアロゾルと降水の新たな関係	75 万円
山本晃	国立特別支援教育総合研究所	子どもの日常に寄り添う「天気と言葉」の支援教材開発 — 通常の学級と特別支援教育をつなげる試み —	75 万円
浅野裕樹	筑波大学計算科学研究センター (研究員)	未来の気象学者を育むための、地域の気候や気象を題材とした探究的な教材の開発	80 万円

林義晃	福岡大学工学部社会 デザイン工学科（助 手）	中小河川流域の統計的降水パターンからみた既存の地 上雨量観測ネットワークの最適配置に資する基礎的検 討	70 万円
鈴木智幸	湘南工科大学情報学 部（教授）	高校生観測ネットワークと協働した冬季スプライトの 電氣的構造解明に関する研究	80 万円
山根悠介	常葉大学（教授）	「普通を知って異常を知る」ための気象学習プログラムの 構築と実践	100 万円
佐藤真樹	黒部市美術館・魚津 埋没林博物館実行委 員会(事務局員・学 芸員)	“見かけの水面”とは～大気が動かす風景をつかむ～	80 万円
舘山一孝	北見工業大学工学部 地球環境工学科（准 教授）	宇宙と地上の天気予報を組み合わせた星空・低緯度オー ロラの自動観測と発生予報システムの開発	95 万円
Tomomi Sakura Ijuin	Sakuranesia Society (SAKURA NESIA DONASI)	Raising Awareness of Meteorological Disaster Prevention - Human Resource Development Program for Improving Meteorological Observation and Forecasting Techniques in Indonesia	140 万円
Hiroshi Okochi	Certified NPO Mount Fuji Research Station (Vice President, MFRS)	Clarification of Raindrop Composition Dynamics and Heavy Rainfall Mechanisms in the Asia-Pacific Region	270 万円
Hemanth Noothalapa ti	Shimane University Associate Professor	Raman Spectroscopy for Environmental Monitoring: Development of a Portable Device to Detect Airborne and Waterborne Microplastics	100 万円

Masahiko Yamazaki	Nihon University Associate Professor	Development of a Ground Prototype for Early Tsunami Detection System Using Maritime VDES Communications, Aiming for Future Satellite Deployment	100 万円
Dr. Kumar Reddy Cheepati	KSRM College of Engineering Associate Professor	Study on Environment-Centered Solutions for Industrial Waste Energy Recovery	50 万円